

平成21年度 平和資料館親子見学会

参加者の感想



対 象 町内小学校5・6年生と保護者

参加人数 22人

実施日 平成21年8月1日(土)

見学場所 『川崎市平和館』

『昭和館』

主 催 愛 川 町

後 援 愛川町教育委員会

この見学会の参加者に無記名でアンケートを実施しましたので、自由意見として書かれた感想等を紹介いたします。

なお、掲載している文章は、基本的に原文どおりですが、誤字・脱字など細かい部分は訂正しています。

1. 小学5・6年生の感想

No.	感想等自由意見
1	食べ物を食べられないひとのためにちゃんときらいなものでも、残さず食べたいと思います。今の日本がすごく平和なことを、もっともっと知っていきたいです。
2	戦争のときは食べ物があまりない。いまはおなかいっぱい食べられてうれしいけど、戦争のときは、食べ物がなからかわいそうです。
3	たくさん映像や写真を展示して、伝えることを自分もしてみたい。
4	平和館や昭和館が戦争のことでたくさんあったので、戦争ってこわいなと思った。
5	お金のむだづかいをしないようにする。食べ物をのこさない。
6	みんなが人を思いやるきもちがあれば、せんそうはおきないと思います。わたしはひとにやさしくします。
7	みんなに戦争の本をいっぱい読んでもらいたい。自分に子どもができたら、平和の大切さや戦争のことを教えたい。
8	<p>学校の総合の時間で戦争の勉強をしましたが、平和館、昭和館に行って、くわしいことや写真、ビデオを見て、戦争はこわいんだなとあらためてわかりました。広島原爆では、かべがわにいた人がほうしゃせんをあびて、人の姿がいまでも残っている写真や墓を探さくする米海兵員の写真が一番印象に残りました。</p> <p>広島原爆では、市内にいた人約35万人の人がいっしゅんで約14万人、長崎原爆では、当時約24万人の人がいっしゅんで約7.4万人亡くなって、ばくだんはすごい力をもっているんだなと思いました。</p> <p>私はいつも真っ白いご飯を食べているけれど、昔の人はごはんにもなどを入れたり、おかずはいなごやまゆを食べているとわかり、今は平和なんだなと思いました。</p>

2. 保護者の感想

No.	感想等自由意見
1	なかなかこういう機会がないので、今回参加して、とても良かったです。沖縄のパネルも見ることができて良かったです。今の生活がどんなに幸せか、子供と話し合ってみようと思いました。
2	その時代の人々の思いを代々伝えていきたいと思いました。
3	子ども達が、今の暮らしは“当たり前の事”と思わず、310万人という人の“尊い命の犠牲のもと”に成り立っていると感じてくれたらいいと思います。そして、小さな事でも自分なりに出来る事はどんどんチャレンジしてほしいです。
4	戦争を通して、今いかに豊かで恵まれているか、忘れてはいけないことなので、後生に伝えていきたい。
5	当たり前で生活している今の平和さを改めて幸せだと思いました。親子でその気持ちになれた今日の見学会は、とても良い体験になりました。
6	<p>学生の頃、長崎の原爆資料館、ひめゆりの塔の見学をしたことがあり、その時は、学生の焦点で見たり感じたりしたが、親になり、親の立場で今日見学し、新たに感じるものがありました。</p> <p>平和な時代に生まれ育ったことに感謝します。戦争体験者が減ってきて苦しい時代が忘れられてきている状況なので、もっと多くの人に知ってもらうためにも、見学会などが今後も行われていくとよいと思います。</p>
7	私が小学生の頃の先生は、戦争体験者でありましたので、当時の生々しい話をたくさん聞くことがあり、関心が深かったですが、現代の子供達は、「昔のことでしょ」といった感じで、あまり関心がないようです。このままでは忘れられてしまうのではないのでしょうか。私は出来るだけ、今後もリアルに我が子に伝えていきたいし、我子の未来の子供にも伝えられるように、書物やDVD等で、機会をつくって子供と見ていきたいと思います。
8	子供と参加できること、とても良いと思います。今まで戦争という怖さを知らなかった子供がビデオや写真を見て“こわいね”、“さみしいね”と言い、戦争の怖さを感じてくれたと思います。
9	子供と一緒に勉強できて、とても良い体験ができ、思い出となりました。昭和館に関しては、小さい子供もよろこぶような展示物やコーナーが多く、川崎市平和館に関しては、自由見学を重視するのではなく、戦争映画を観賞することにしてもよいのではないかと感じました。こういった企画は、ぜひ継続していただきたいです。



愛川町